

## 【奨励賞】

# ポイント還元とベーシックインカム

埼玉大学 経済学部 横田 凜久

// 小島 主慈

### (要旨)

日本は現在、高齢者に対する生活保護費が増大しており、その原因の一つに低年金・無年金の問題がある。これを解決するため、国民一人一人が、自立した老後への資産形成に取り組む必要があると考える。

本論文では、日常的支出の範囲内での現金ポイント還元を元本とした資産形成を行う制度を提案する。スマートフォンと日常生活における消費行動に着目し、それらを組み合わせる形としている。特徴として、①アプリのQR決済を通じた還元、②消費額ベースの設定、③ステータス制、④受給金額と資格に関する制約、⑤課税対象がある。

これにより、潜在的な生活保護受給者が事前に資産形成に取り組むことができ、中長期的な生活保護費の削減のほか、いわゆる「老後 2000 万円問題」に対処するための補助的な資産形成にも貢献すると考えられる。この制度が冒頭問題の緩和や、ベーシックインカムの一つの形態として、議論の更なる発展に寄与できれば幸いである。